

第171回 全経簿記検定試験 上級 一商業簿記一 模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 1 〔丸数字は予想配点、合計 16 点〕

	借 方		貸 方		
(1)	利益剰余金期首残高	90,000	売上原価	90,000	⑧
	法人税等調整額	36,000	利益剰余金期首残高	36,000	
	売上原価	150,000	商品	150,000	
	短期繰延税金資産	60,000	法人税等調整額	60,000	
(2)	支払手形	800,000	短期借入金	800,000	⑧
	前払費用	5,000	手形売却損	15,000	
	支払利息	10,000			

問題 2 〔丸数字は予想配点、合計 84 点〕

損 益

(単位：千円)

借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
仕 入	〔 ④ 18,140 〕	売 上	〔 29,200 〕
給 料	〔 3,368 〕	受 取 利 息	〔 500 〕
旅 費 交 通 費	〔 ④ 862 〕	受 取 配 当 金	〔 570 〕
貸倒引当金繰入額	〔 ④ 2,388 〕	有価証券運用損益	〔 ④ 740 〕
減 価 償 却 費	〔 672 〕	雑 益	〔 ④ 4 〕
退職給付費用	〔 ④ 1,240 〕		〔 〕
支 払 利 息	〔 ④ 830 〕		〔 〕
備 品 売 却 損	〔 ④ 333 〕		〔 〕
関連会社株式評価損	〔 ④ 1,300 〕		〔 〕
法人税、住民税及び事業税	〔 ④ 880 〕		〔 〕
繰越利益剰余金	〔 1,001 〕		〔 〕
合 計	〔 31,014 〕	合 計	〔 31,014 〕

* 1 貸倒引当金繰入額は、本来、販売費及び一般管理費、営業外費用または特別損失に損益計算書の記載区分を分ける必要があるが、ここでは、すべての貸倒引当金繰入額をまとめて記入すること。

* 2 建物と備品の減価償却費を合計して記入する。

残 高

(単位：千円)

借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
現 金	[2,544]	支 払 手 形	4,800
受 取 手 形	[6,000]	買 掛 金	3,580
売 掛 金	[④ 3,900]	預 り 保 証 金	1,200
売買目的有価証券	[5,600]	未 払 法 人 税 等	[④ 880]
	[]	未 払 消 費 税 等	[④ 150]
繰 越 商 品	[④ 5,660]	未 払 給 料	[140]
未 収 利 息	[60]	未 払 利 息	[80]
建 物	10,000	貸 倒 引 当 金	[2,598]
備 品	[3,000]	建物減価償却累計額	[④ 4,725]
土 地	6,000	備品減価償却累計額	[④ 2,300]
長 期 貸 付 金	5,000	長 期 借 入 金	8,000
その他有価証券	[3,500]	退 職 給 付 引 当 金	[④ 2,240]
関 連 会 社 株 式	[1,200]	繰 延 税 金 負 債	[600]
破 産 更 生 債 権 等	[3,500]	資 本 金	20,000
	[]	資 本 準 備 金	3,000
	[]	その他資本剰余金	[④ 300]
	[]	利 益 準 備 金	820
自 己 株 式	[④ 2,300]	繰 越 利 益 剰 余 金	[④ 1,951]
	[]	その他有価証券評価差額金	[④ 900]
合 計	[58,264]	合 計	[58,264]

* 3 貸倒引当金は、本来、設定対象となっている債権ごとに算定される必要があるが、ここでは、すべての貸倒引当金をまとめて記入すること。